

平成30年度 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程  
フォローアップ研修会

1. 目的

認定看護師としての自己の課題を見出し今後の活動について熟思し、脳卒中リハビリテーションに関する新たな知識を充足することで、自己の今後の活動に活かす。

2. 目標

- 1) 認定看護師の役割である「実践」「指導」「相談」について、自己のこれまでの活動を振り返り、課題を明らかにする。
- 2) 認定看護師としての自己の課題について、互いに共有することで、課題解決の一助とする。
- 3) 脳卒中リハビリテーションに関する新たな知見を得る。

3. 対象者 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

4. 日時 平成31年3月15日(金) 10:00 ~ 16:00

5. 場所 国立障害者リハビリテーションセンター 学院6階 大研修室

6. 受講定員 50名 [《Aコース》30名 《Bコース》20名]

7. 内容

\* 2つのコースのうちどちらかを選択し受講。

《Aコース》 演習：片麻痺をイメージした調理（場所：学院3階 調理実習室）

《Bコース》 演習：片麻痺をイメージした在宅での日常生活動作（場所：学院3階 日常生活訓練室）

9:30 ~ 10:00	受付
10:00 ~ 10:10	開会挨拶
10:10 ~ 10:20	各コース毎のオリエンテーション
10:20 ~ 12:00	グループワーク（選択したコースの演習前課題を行う）
12:00 ~ 13:00	昼食休憩
13:00 ~ 15:10	演習（選択したコースの演習を各場所に移動して実施）
15:10 ~ 15:30	各コース毎のまとめ
15:30 ~ 15:50	全体のまとめ
15:50	閉会挨拶
16:00	終了

8. 申込締切 平成31年3月8日(金) ただし定員になり次第締め切らせていただきます。

9. 受講料 無料

平成30年度第2回 フォローアップ研修企画書

《Aコース》演習：片麻痺患者の調理動作

1. 目的

片麻痺患者の動きをイメージして料理をする事で、脳卒中患者の生活の困難さについて理解することができる

2. 目標

脳卒中患者が在宅生活（家事：料理）を行う時に生じる生活の困難さについて理解し、患者に寄り添った日常生活動作自立に向けた支援を実践できる

3. 日時

3月15日（金）10:20～12:00 13:00～15:30

4. 実施手順

日時	内容	場所
前日まで	<ul style="list-style-type: none"><li>● 研修会案内送付時、参加者にエプロンを持参するように明記しておく</li><li>● 調理実習室の物品、使用方法、片づけ方法の確認</li><li>● 材料準備（買い出しと仕分け）</li><li>● 状況設定</li><li>● 演習資料作成</li><li>● グループ分けと配置（1グループ3～4人）</li></ul>	
研修会当日 10:20～10:30	<ul style="list-style-type: none"><li>● オリエンテーション</li><li>1. 調理実習の目的・目標・内容・手順を説明</li><li>2. 調理実習室を見ておく</li></ul>	6階大研修室と3階ADL室
10:30～12:00	<ul style="list-style-type: none"><li>● グループワーク</li><li>1. 調理の手順書作成（各グループで行う）</li><li>2. 時間があれば発表（各グループ）<ul style="list-style-type: none"><li>a. どの調理動作が困難と考えられるか</li><li>b. 支援するにあたり必要な情報は何か</li></ul></li></ul>	6階大研修室
13:30～13:10	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 3階調理実習室へ移動</li><li>2. 調理室の物品と使用方法の説明</li><li>3. 材料を配布する</li></ol>	3階調理実習室
13:10～15:10	<ul style="list-style-type: none"><li>● 調理（各段階終了後に一度作業を止めて確認）</li><li>1. 材料の下ごしらえと調理</li></ul>	3階調理実習室

	<ul style="list-style-type: none"> <li>2. 盛り付け</li> <li>3. 後片付け</li> <li>4. 後片付けが終了したらまとめの用紙に記入する（各グループで1枚）</li> </ul>	
15:10～15:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全員実施後、6階大研修室に戻り、まとめを行う <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ グループ毎に発表する</li> </ul> </li> <li>a. 手順書通りにおこなえたか。行えなかった部分とその理由</li> <li>b. 困難と考えられた調理動作は実際に行ってみてどうだったか</li> <li>c. 支援するにあたり必要な情報として追加することはあるか</li> <li>d. 実際に行ってみて気づいたこと、発見したことはあるか</li> <li>e. 病棟で日常生活動作自立に向けた支援をするにあたり、この調理実習を行ってみて改めて気を付けたいと考えた事は何か</li> <li>f. 全体的な感想</li> </ul>	6階大研修室

平成30年度第2回 フォローアップ研修企画書

《Bコース》演習：片麻痺患者の在宅での日常生活動作

1. 目的

片麻痺患者の動きをイメージした在宅での日常生活動作をする事で、脳卒中患者の生活の困難さについて理解することができる

2. 目標

脳卒中患者が在宅生活を行う時に生じる生活の困難さについて理解し、在宅生活復帰に向けて自部署で行うべき支援とは何かを考察し実践できる

3. 日時

3月15日（金）10:20～12:00 13:00～15:30

4. 実施手順

日時	内容	場所
前日まで	<ul style="list-style-type: none"><li>● ADL室の物品確認（布団・掃除機・食器類）</li><li>● 状況設定</li><li>● 演習資料作成</li><li>● グループ分けと配置（1グループ3人）</li></ul>	
研修会当日 10:20～10:30	<ul style="list-style-type: none"><li>● オリエンテーション</li><li>1. ADL室演習の目的・目標・内容・手順を説明</li><li>2. グループワーク前に3階ADL室を見ておく</li></ul>	6階大研修室 と3階ADL室
10:30～12:00	<ul style="list-style-type: none"><li>● グループワーク</li><li>1. 演習の手順書作成（各グループで行う）</li><li>2. 時間があれば発表（各グループ）<ul style="list-style-type: none"><li>a. どの動作が困難と考えられるか</li><li>b. 支援するにあたり必要な情報は何か</li></ul></li></ul>	6階大研修室
13:00～15:10	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 6階大研修室から3階ADL室へ移動</li><li>2. ADL室の物品と使用方法の説明</li><li>3. 2部屋に分かれて演習</li><li>4. メンバー全員が終了したら、まとめの用紙に記入する（各グループで1枚）</li></ol>	3階ADL室

15:10~15:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 全員実施後、6階大研修室に戻り、まとめを行う</li> <li>➤ グループ毎に発表する <ul style="list-style-type: none"> <li>a. 手順書通りにおこなえたか。行えなかった部分とその理由</li> <li>b. 困難と考えられた動作は実際に行ってみてどうだったか</li> <li>c. 支援するにあたり必要な情報として追加することはあるか</li> <li>d. 実際に行ってみて気づいたこと、発見したことはあるか</li> <li>e. 自部署で日常生活動作自立に向けた支援をするにあたり、この演習を行ってみて改めて気を付けたいと考えた事は何か</li> <li>f. 全体的な感想</li> </ul> </li> </ul>	6階大研修室
-------------	---	--------

5. 演習の進め方

- ① ADL室1、2をそれぞれ使用する
- ② 全員が演習できるように、開始する項目をずらして実施する（下図参照）  
想定時間は1人40分

1グループ	2グループ	3グループ
A 布団をたたむ (6分)	ご飯と薬	入浴
B 顔を洗う (3分)	パジャマを干す	ソファに座る
C トイレへ行く (3分)	買い物	布団を敷く
D ご飯と薬 (3分)	入浴	布団をたたむ
E パジャマを干す (6分)	ソファに座る	顔を洗う
F 買い物 (6分)	布団を敷く	トイレへ行く
G 入浴 (4分)	布団をたたむ	ご飯と薬
H ソファに座る (3分)	顔を洗う	パジャマを干す
I 布団を敷く (5分)	トイレへ行く	買い物